



2023年度 川崎小 学校通信

やさしく  
かしこく  
たくましく

日出町立川崎小学校  
令和5年 6月 2日  
文責 稗田 健治



ご声援 ありがとうございます。



5月27日（土）、よい天候に恵まれ、令和5年度春季大運動会が開催されました。運動会スローガン「協力・全力・笑顔」のもと、全児童・園児が、これまでの練習の成果を発揮し、素晴らしい演技・競技を見せてくれました。

今回の運動会を通して学んだ、友だちと助け合うことの大切さ、一生懸命に取り組むことの大切さ、みんなが笑顔で過ごせることの大切さを、これからの学校生活に活かしてほしいと思います。

保護者や役員の皆様におかれましては、毎日の子どもの体調管理や事前の準備、当日の運営等に関わりまして、ご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。今後どうぞよろしくお願ひいたします。運動会に関わる6年生の感想の一部を紹介します。

### 1. 友だち・クラス・学年の頑張りやよかったこと

○みんなしんけんでした。1分1分を大切にしている感じでした。暑くてもがんばっていました。声も出していました。綱引きの時など協力ができていました。

○友だちが「負けても勝っても全力でやろう」と声をかけていた。旗のウェーブをきれいにできた。

○友だちと力を合わせてする「ウェーブ」で、ぼくが困っている時に助けてくれたので、うれしかったです。先生から「今までで一番よかった」と言われたので、協力してできたのだと思います。

○みんなと協力をして、全力を出してがんばることができたので、負けても「よかった」と思うことができました。



### 2. 大運動会までの練習や本番を通して、成長したこと・学んだこと

○表現では、友だちと息を合わせて心をつなげたこと。先生の話をよく聞き、自分でも行動した。人に言われず自分で行動できた。

○表現の練習の時、砂が足について、最初のかまえが動いていたけど、練習するたびに「がまん度」が上がって、本番は表現に集中できて上手にできたので、成長したと思いました。

○何ごとも全力、本気でしたら、負けても勝っても楽しめることがわかった。綱引きは負けて、白組自体も負けただけど、おもしろかった。最後の運動会、楽しかったです。

○練習を通して、みんなと協力して全力を出すということは、とても大切だということがわかりました。協力は、みんなの心をつないでいると学びました。

○みんなと協力し、全力でがんばり、笑顔で楽しむということが、もっとがんばろうという気持ちになった。6年生が本気を出せば、こんなにきれいだということがわかった。

裏面に続きます。



### 3. これからの生活で今回の学びを生かすために、どう行動するか

○赤組は綱引きで負けることが多かったです。だけど、みんなが協力し、本当の力を出すことで本番は勝てたのです。つまり、みんなで協力することで、できないことができるようになるのです。だから、ぼくは生活の中でも「協力」を生かしたいです。

○卒業式に生かしたいです。今日やった「礼」や「姿勢」を主に生かせたらいいなと思います。

○今回の学びで協力することは大事ということを知ったので、これからは誰かが困っていたり、みんなで何かをしたりするときは、すぐに協力できるようにしたいです。

○できないこともあきらめずに続ければ、できるようになったので、これからはどんなこともあきらめないでいきたいです。



ねらってポン（低：団体）



川小タイフーン2023（中：団体）



キ綱ノ奇跡（高：団体）



★きらきらなかよし★（低：表現）



ブラザービート（中：表現）



Smile&hapiness（高：表現）



アンダー・ザ・シー（幼：表現）



応援合戦①（白組）



応援合戦②（赤組）

